5 A 案

教材名:恐竜時代へのタイムトンネル

主題名: やろうと決めたことは最後まで 内容項目:A(5)希望と勇気,

努力と強い意志

1 ねらい 自分がやろうと決めたことは、最後まで粘り強くやり遂げようとする心情を育 てる。

2 授業展開例

学習活動(主な発問と予想される児童の反応)

- ◇ 映像資料「恐竜時代へのタイムトンネル」を見て化石について興味をもつ。
 - ① 化石を見つけたことがありますか。
 - 見たことはあるけれど見つけたことはない
 - 見つけていないけれど、さわったことはあるよ
- ◇ 教材を読んで話し合う。
 - ② 調査に向かうバスの中、恵太はどんなことを考えていたでしょう。
 - ・大好きなティラノサウルスの化石を見つけたい
 - お母さんがびっくりするような化石を見つけるぞ
 - ・楽しみだけど、お母さんが言うようにぼくにもできるかな
 - ③ なかなか化石が見つからないとき、恵太はどんなことを考えたでしょう。
 - もう止めたい、暑いし腕も痛くなってきた
 - ・ここで止めるのは悔しい
 - すぐに飽きてしまうぼくではない、がんばるぞ
 - ④ 植物の化石を見つけたとき、恵太はどんな気持ちだったでしょう。
 - やったあ、やっと見つけたぞ・諦めないでよかった
 - ぼくだってやれば出来るんだ
- ・うれしい
- 他にも探せば出てくるかもしれないぞ
- ◇ 最後までやり遂げて良かった経験を話し合う。
 - 顔をつけて泳げなかったけれど、練習して出来たときはうれしかった
- ◇ 「わたしたちの道徳」(P22・25)の「やろうと決めたことは最後まで」に関わ る言葉のメッセージを聞く。
- ◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。
- 3 指導上の留意点及び工夫
 - ③では、わくわくして臨んだ気持ちとなかなか見つからない気持ちを比較させて、そ れでも続けることを選んだ恵太の気持ちについて考えさせたい。
 - 「わたしたちの道徳」(P22・25)の言葉や人物のコラムについて ICT 等を使い、 終末に紹介する。その際、オリンピックで活躍した選手の映像を流す方法もある。

4 参考資料

・映像資料集(小学校中学年)「5 恐竜時代へのタイムトンネル」

5 B案

教材名:恐竜時代へのタイムトンネル

主題名:自分の良い所を伸ばす |内容項目:A(4)個性の伸長

1 ねらい 人はそれぞれ長所や短所があることに気付き、自分の良さを伸ばしていこうと する態度を養う。

2 授業展開例

学習活動(主な発問と予想される児童の反応)

- ◇ 自分の好きなことについて紹介し合う。
 - 好きな事や夢中になっていることはどんなことですか。
 - ゲーム ・読書 ・サッカー ・ドッジボール
- ◇ 映像資料「恐竜時代へのタイムトンネル」を視聴し、教材について興味をもつ。
- ◇ 教材を読んで話し合う。
 - ② 恵太の良い所はどこでしょう。
 - ・諦めずに最後まで調査したところ・夢を持っているところ
 - ・恐竜のことを詳しく調べているところ ・一人で調査に参加できるところ
 - ・恐竜のことを想像できるところ
- 好きなことには夢中になれるところ
- ◇ 現在の自分の長所や短所について考える。
 - ③ 自分の良い所を「長所」と言うけれど、どこですか。
 - ・元気に挨拶できるところ ・なわとびが得意なところ
 - ・下級生に優しいところ
 - ④ 友達の良い所はどこだと思いますか。(付箋に書いて伝え合う。)

 - ・野球がうまい ・給食で好き嫌いしない ・字が丁寧
 - ⑤ 自分の気になるところを「短所」というけれど、どこでしょうか。
- すぐ怒るところ・飽きっぽいところ・忘れ物が多いところ
- ◇ 自分の良い所を伸ばすことについて考える。
 - ⑥ 自分が伸ばしたい所はどこですか。また、どのように伸ばしていきたいですか。
 - ・読書が好きだから、もっといろんな本も読んでみたい
 - 新しい技にも挑戦していこう
 - ・忘れ物を無くすための方法をちゃんと考えてみようかな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料を視聴することで、化石や調査場所についてのイメージを持ち、教材の内 容について理解していけるようにしたい。
- ・②では、恵太の良い所について教材全体を通して考えることで、多面的・多角的な 見方が養われるようにしたい。
- ・③では、「わたしたちの道徳」 $(P46\sim47)$ を参考にし、考える視点を与えても よい。
- ④では、他者からの承認を得ることで、自分に自信を持ち、さらに長所を伸ばして いこうとする意欲が高まるように温かな雰囲気づくりに努めたい。
- ⑤では自分に宛てた手紙を書く方法も考えられる。

4 参考資料

・映像資料集(小学校中学年)「5 恐竜時代へのタイムトンネル」